

## ネイティブ大豆トリプシン阻害剤

Cat. No. NATE-0899

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** トリプシン阻害剤は、大豆、人間の血漿、リマ豆、牛脾臓など、さまざまな供給源に存在します。大豆トリプシン阻害剤は、モルあたりモルでトリプシンを阻害し、また、より少ない程度でキモトリプシノーゲンも阻害します。大豆由来のトリプシン阻害剤は、分子量が**24,000**で、単一のポリペプチド鎖から構成されており、2つのジスルフィドブリッジによって交差結合されています。トリプシン阻害剤は、脾臓の過活動状態の治療に使用されます。

**別名** トリプシン阻害剤

### 製品情報

<b>種</b>	大豆
<b>由来</b>	大豆
<b>形態</b>	フリーズドライ粉末
<b>分子量</b>	24 kDa
<b>活性</b>	10,000 BAEE単位の抑制/ mg材料
<b>単位定義</b>	トリプシンの <b>1 BAEE</b> 単位の活性を低下させる阻害剤の量。 <b>1 BAEE</b> 単位のトリプシンは、25°Cおよび253 nmで、1分あたり <b>0.001</b> の吸光度の増加を引き起こす酵素の量です。

### 保管・発送情報

**保存方法** -20°C (-4°F)で保管してください